平成27年度

科目区分・分類	専門・講義	対象学科名・学年	電子制御3年	科目コード	39300421
科目名	マイクロコンピュータII　Microcomputers II				
担当教員	中島　隆行				
単位数（時間数）	必修　前期　1単位　（30時間）	学習・教育目標との対応	(D-1)		
授業の目的と概要	タイマユニットの動作，割込み処理の実現方法，ソフトウェア開発ツールの機能を学び，マイコンを使用する上で基礎となる知識を習得する．実習用マイコンを用いて実習を行う．				
先修科目	マイクロコンピュータI				
後修科目	マイクロコンピュータIII，制御工学I				
備考					

	授業項目	時間	内容
1	ソフトウェア開発ツール	2	開発ツールの機能を説明できる．
2	タイマユニットの動作	4	インターバルタイマの動作を説明できる．
3	タイマユニットのプログラム	2	タイマユニットのプログラムを作成できる．
4	実習(1)	4	タイマユニットのプログラムを実行でき，処理の流れを説明できる．
5	割込み処理	4	割込み処理を説明できる．
	前期中間試験		
6	タイマ割込み(1)	2	タイマ割込みについて説明できる．
7	タイマ割込み(2)	2	タイマ割込みのプログラムを作成できる．
8	実習(2)	4	タイマ割込みのプログラムを実行でき，割込み処理の流れを説明できる．
9	外部割込み	2	外部割込みのプログラムを作成できる．
10	実習(3)	4	外部割込みのプログラムを実行でき，処理の流れを説明できる．
	前期期末試験		

学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	マイクロコンピュータのタイマユニットの動作，割込み処理の実現方法を理解し，プログラムを作成できること．また，プログラムを実行し，処理の流れを説明できること．プログラム開発ツールの機能を理解していること．これらの内容を満たすことで（D-1）の達成とする．
成績評価	2 回の定期試験（80%），レポート（20%）の合計100 点満点で（D-1）を評価し，60 点以上を獲得した場合にこの科目を合格とする．ただし，各定期試験の重みは同じとする．レポートの重みは同じとする．
教材	教科書：大須賀 威彦「マイコン入門講座」，電波新聞社．実習についてはプリントを配布する． 参考書：藤沢幸穂「Ｈ８マイコン完全マニュアル」，オーム社など．
オフィスアワー	放課後 16:00～17:00，電子制御工学科棟2F 第６教員室． この他の時間にも必要に応じて来室してください．